

# ふくしま共創のまちづくり計画

## 飯坂地区

作成：飯坂地域ふくしま共創のまちづくり計画  
策定懇談会  
事務局：飯坂支所内  
電話：(024) 542-2111

### 地域ビジョン

「自然、温泉、歴史、特産物等を交流・関係人口の  
拡大、さらには定住人口の維持・増加に生かし、  
地域全体が活気に溢れ、お互いを尊重し誰もが  
いづまでも住み続けたいまち 美しいざか」

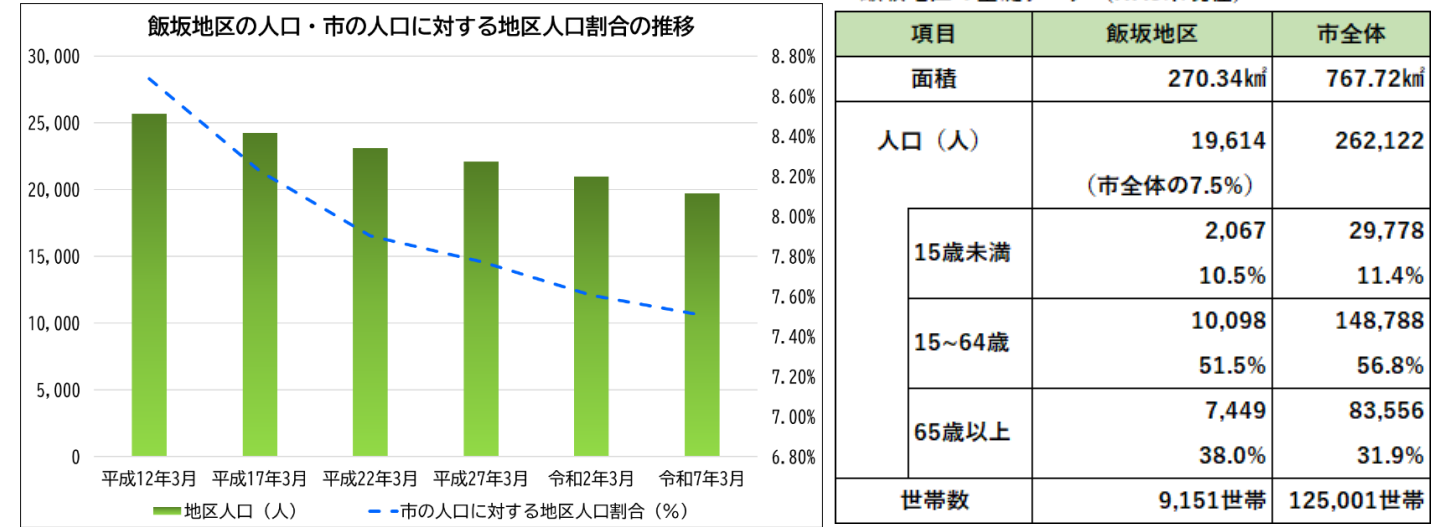


【鯖湖湯と湯沢通り】

### 地域の個性

- 【温泉街】 福島奥座敷として山間の自然に恵まれた四季折々を感じられる温泉であり、日本武尊が東征の折に立ち寄ったとされる歴史ある温泉。泉質は単純温泉でクセのないまろやかな湯で湯冷めしにくく肌がつるつるになります。摺上川、湯沢通りを中心に多くの温泉旅館が並び、街並みを形成しています。また、鯖湖湯、波来湯などの8つの共同浴場があり湯めぐりも楽しめます。さらに摺上川上流には、もにわの湯（広瀬温泉）もあり、様々な温泉が楽しめます。
- 【名所・旧跡】 国重要文化財指定：天王寺陶製経筒、しゃがむ土偶が出土された上岡遺跡。  
国登録有形文化財：旧花水館奥の間、なかむらや旅館本館と新館、旧採進堂酒店、旧堀切邸、十綱橋  
その他の名所・旧跡：大鳥城址、花ももの里、医王寺、中野不動尊（日本三不動）、万世大路、西根堰、愛宕山、西原廃寺、西根神社、摺上川ダム、滑滝など。
- 【特産物】 果物：モモ、リンゴ、ナシ、サクランボ、ブドウ、カキ  
食べ物：ラジウム玉子、いかにんじん、円盤餃子、飯坂ラーメン、老舗の和洋菓子  
日本酒：純米吟醸摺上川（東湯野栽培田の酒米）
- 【祭り・催し】 花ももの里、おと酔いウォーク、ほろ酔いウォーク、日本一の桃まつり、飯坂けんか祭り、旧堀切邸秋祭り、うそかえ祭（うそかえさい）、つるし雛かざり、飯坂温泉太鼓まつりなど。
- 【自然】 摺上川・赤川渓谷、愛宕山、館ノ山、多くの果樹園など自然が豊かです。摺上川ダムの上流は水源保護地域に指定され、「世界が認めたふくしまの水」を供給しています。春は、花ももの里や果樹園の花が一齐に咲き誇り、訪れた方々を魅了します。
- 【住宅地】 観光地と共存した「坂」のあるまち並みで高台が多く、自然災害が少ない、安心して暮らせるまちです。
- 【歴史】 松尾芭蕉が「奥の細道」行脚の際足跡を残した所としても有名であり、平安から戦国そして江戸期の歴史ロマンあふれる郷です。  
福島市が生んだ偉大な作曲家古関裕而さん一家も、戦時中に飯坂町に一時疎開していました。
- 【交通】 国道13号、国道399号、東北自動車道（福島飯坂IC）、東北中央自動車道、フルーツライン（主要地方道上名倉・飯坂・伊達線）等の道路網のほか、公共交通機関として福島交通飯坂線により観光・農業・工業を支え、都心からのアクセスにも優れています。

飯坂地区の基礎データ（R7.9末現在）



### 地域の取り組みの実績

- 共同浴場の利用促進：飯坂温泉の8つの共同浴場から3箇所を選んで入浴することができるお得な入浴券「飯坂温泉 湯めぐり手形」の販売による利用促進と、温泉街の散策と湯めぐりに取り組んでいます。
- 飯坂町マスコットキャラクター「ゆげお」の活用：キャラクターグッズの販売やイベント出演、SNSの発信等で積極的活用し、地域の活性化を図っています。
- 温泉むすめ「飯坂真尋ちゃん」の活用：関係団体を中心に「飯坂真尋ちゃん」をPRすることにより、温泉街の活性化を図っています。
- 果樹を活用した新たな取り組み：日本一の桃まつりの開催のほか、市観光コンベンション協会が開催している桃づくしのキャンペーン“ふくしまピーチホリデー”に飯坂地域の観光果樹園やカフェ等が参画し、それぞれの魅力を発信しています。
- 旧堀切邸での多様なイベントの実施：日本一の桃まつり、つるし雛かざり等一年を通して様々なイベントを実施しています。
- 伝統行事の継承：毎年行われる飯坂けんか祭り、湯野稻荷神社例大祭、茂庭村社白鳥神社祭礼等への参加と運営の協力を行っています。
- 摺上川ダムの活用：関係団体の協力による茂庭つ湖まつりの開催や、地元NPOがカヤックやSUP体験ツアーを開催しています。
- 地域の安心・安全活動：安心・安全ネットワーク平野による声掛け訓練や飯坂婦人会による子どもの見守り運動を行っています。
- 花いっぱい運動の実施：管内の町内会、婦人会、商工会女性部、観光協会等の各種団体が地域環境の美化に取り組んでいます。
- 地域防災訓練の実施：毎年各地区持ち回りにより実施しています。



【つるし雛かざり記念演奏会】

### 地域の強みとなる資源

- 飯坂温泉と飯坂温泉街にある8つの共同浴場：温泉宿では宿泊のほか、日帰り入浴も楽しめます。温泉街にある共同浴場は地元の人も愛する素朴でホットな温泉施設です。
- 国指定重要文化財：天王寺陶製経筒出土の天王寺、「しゃがむ土偶」出土の上岡遺跡があります。
- 6つの国登録有形文化財（旧花水館奥の間、なかむらや旅館本館と新館、採進堂酒店、旧堀切邸、十綱橋）：飯坂温泉駅から1キロ圏内に6つの国登録有形文化財が存在します。
- フレッシュな果物：観光果樹園も多く、初夏から12月まで多彩な果物が楽しめます。
- 摺上川ダム（茂庭つ湖）・摺上川：自然に囲まれ、四季折々の変化に富んだ景色が楽しめます。



【花ももの里ライトアップ】



【上岡遺跡】



【飯坂けんか祭り】



【十綱橋】

## 地域課題

- (1) 急速に進む人口減少への対策
- (2) 新たな観光資源の掘り起こしや既存の資源を活用した交流・関係人口の拡大
- (3) 基幹産業である農業の持続的な発展と活性化
- (4) 地域住民の健康増進と健康寿命の延伸
- (5) 管内6地区の個性や特色を生かしたまちづくり
- (6) 増加する空き家・空き店舗等の活用と、活用に至った後のアフターケア
- (7) 旧旅館・学校跡地の有効活用
- (8) 茂庭地区の自然と歴史を生かした取り組み

## 重点的な取り組み

### I 人口減少への対策

- 【方 針1】急速に進む人口減少に歯止めをかけるため、関係機関と連携した対応策を推進します。  
（新規）地域おこし協力隊を継続的に導入し、地域活性化を担う中心的人材として育成を図るとともに、卒隊後の定着により、地域との協働による活力のあるまちづくりの推進に取り組みます。  
（新規）地域の魅力を理解していただくため、地域の関係者や地域おこし協力隊（卒隊者を含む）が連携し、独自の移住セミナーや説明会等を定期的で開催することで定住人口の維持・増加に努めます。

### II 魅力ある地域資源の活用

- 【方 針1】旅館、観光協会、商工会、施設管理団体などが協力して、インバウンドを含めたりピーターの確保や交流・関係人口の拡大に努めます。  
（新規）令和8年に開催される「大ゴッホ展」、「ふくしまDC」、「大規模な国際会議」を契機に、飯坂温泉の魅力発信を強化し、交流・関係人口の継続した確保に努めます。  
（継続）温泉むすめ「飯坂真尋ちゃん」や飯坂町マスコットキャラクター「ゆげお」を活用した地域活性化に取り組みます。  
【方 針2】旧堀切邸や共同浴場のさらなる活用と情報発信を行い、交流・関係人口の拡大に努めます。  
（拡充）年間を通し、旧堀切邸で開催される多種多様なイベントの情報をSNSなどで発信し、飯坂温泉の拠点施設としてのさらなるイメージアップを図ります。  
（拡充）関係団体と協力し、湯めぐり手形などの活用などにより、地域資源としてさらなる活用を図り交流・関係人口の拡大に努めます。  
【方 針3】空き店舗・空き家等を利用した地域活性化を推進します。  
（新規）旧旅館及び跡地等の活用について検討を進め、これらの活用が可能になった際には観光協会をはじめ関係機関が一丸となり温泉街の活性化に向け有効活用を図っていきます。

（拡充）湯沢通りを舞台にノスタルジックな雰囲気 연출したイベントを開催し、温泉街中心部のイメージアップと交流・関係人口の拡大に努めます。

- 【方 針4】地区内の歴史的資源の再発見に努め、地域のまちづくりに活かします。  
（拡充）6つある国登録有形文化財の地域での保存・活用について理解を深め、これらを核とした面的な視点に立ってまちづくりに取り組むほか、まち歩きイベント等も企画し、温泉街のにぎわいと回遊性創出の具現化に努めます。  
（拡充）地域の神社・仏閣等歴史的建物や遺跡の価値を見直し、まち歩きスポットや写真撮影スポットとして紹介することにより観光資源としての活用を図ります。  
【方 針5】摺上川ダム周辺の景観を保全し、ダムのさらなる活用を図ります。  
（継続）体験型観光プログラムの拡充を図り、摺上川ダム周辺の自然の活用を図ります。

### III 地域産業の振興

- 【方 針1】果物を中心とした農作物の魅力発信と消費拡大により地域産業の振興を図ります。  
（新規）果物を中心とした農業の体験・交流事業の推進により地域農産物の魅力発信に努めます。  
（拡充）地元の果物を生かした新しいスイーツなど、付加価値のある商品開発に取り組み消費拡大を図ります。

### IV 健康づくり

- 【方 針1】地域の健康づくり事業を推進し健康寿命を延伸します。  
（新規）飯坂方部健都ふくしま創造推進協議会が主体となり、既存の事業の拡充やeスポーツなどの地域の魅力と特性を生かした「飯坂ならではの」事業を行うことで飯坂方部住民の健康増進と健康寿命の延伸の具現化を図ります。

### V 地域コミュニティ・防災

- 【方 針1】地域内の関係機関・団体等が一丸となって連携を図り、共創のまちづくりを進めます。  
（拡充）地区運動会や盆踊り、神社の祭礼などを盛り上げ、地域の個性や特性を生かしながらコミュニティの活性化を図ります。  
【方 針2】学校閉校・統合による地域コミュニティ衰退を防ぐ取り組みを進めます。  
（新規）学校跡地を利用した住民交流事業や既存の集会施設等を活用した地域行事などを継続することで、地域コミュニティの維持に努めます。  
【方 針3】防災に対する地域住民の意識を高め、災害に強いまちづくりを推進します。  
（拡充）毎年持ち回りで、各地区または各地区合同による地域防災訓練を実施することで防災意識の高揚を図るとともに、デジタル技術等の活用により実効性のある訓練内容の充実に努めます。



【医王寺】



【中野不動尊】



【摺上川ダム周辺地域】